

■施策評価シート 22-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実		基本方針に関連するSDGsの目標	9 17
施策番号	22-01-①	施策名	まちづくり情報の提供	

施策の概要

まちづくりの活性化を図るため、地域の課題解決や、市民公益活動団体の活動を支援するための情報を提供します。

成果指標(単位)	中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	7,500	8,300	9,100	9,900
実績値	6,642	9,947	17,536	19,687	

成果指標実績に対するコメント

中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数は目標値を大きく上回ることとなった。主な要因としては、令和4年度から、ホームページの仕様をスマートフォンでも閲覧しやすいように変更したことや、各種企画をFacebookで発信する際に、企画の詳細についてホームページで確認できるようホームページアドレスを掲載するようになったことが考えられる。

施策の達成度評価

町内会長全体説明会において、まちづくり資料集を配布するとともに、令和3年度に実施した町内会長アンケートの結果を踏まえて地域の課題を共有し、随時、町内会長からの相談に応じて個別対応を行うなど、地域住民の持続可能なまちづくりを支援した。また、令和5年度に市民総合交流センター5階の協働ひろばの公式SNS(Instagram、LINE公式)を開設し、市民がまちづくり活動で必要とする情報の提供に努めた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

町内会長全体説明会でまちづくり資料集の説明と併せて、町内会の取組事例や課題の共有が図れるよう取り組んでいく。また、協働ひろばに集約されているまちづくり情報の発信について、引き続き公式SNSの運用によって多くの市民にタイムリーな情報が届けられるよう努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり情報事業	まちづくり協働課	○	様々なまちづくり情報を、各主体に合わせ手法を工夫しながら発信したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業に

■施策評価シート 22-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-②	施策名	行政情報の提供

施策の概要

市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう、行政情報を提供します。

成果指標(単位)	ホームページアクセス数(万件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	800	830	860	890
実績値	797	1,095	650	585	

成果指標実績に対するコメント

市ホームページのアクセス数は、前年度より約10%減少し、目標値は達成できなかった。その減少分については、新型コロナウイルス感染症関係情報と分析しており、令和2年度から令和4年度までに、アクセス順位TOP20位に複数入っていた新型コロナウイルス感染症関係情報が、令和5年度では順位外であったことから、市民の新型コロナウイルス感染症への関心が落ち着き、アクセス総数はコロナ禍前の状態に戻ったと考える。新型コロナウイルス感染症発生前の令和元年度(524)と比較すると、アクセス数は11%増えており、平常時においても必要な情報を市民へ届けるホームページの運営が行えたものとする。

施策の達成度評価

市ホームページは、ブランディングエリアやアクセスランキングを定期的に更新するなど、必要な情報を探しやすいホームページづくりに努めた。また、広報紙やSNSではQRコードや市ホームページのリンクを貼るなど、市ホームページと連動させた情報発信に努めた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

引き続き、誰もが分かりやすく情報を入手できる、市ホームページの運営に努めるとともに、市民が必要な情報を様々な媒体から入手できるように、広報紙、LINEやFacebook、X(旧Twitter)といったSNSなどと連携させた情報発信を行っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広報くさつ発行事業	広報課	○	限られた紙面の中で、必要な情報を分かりやすく伝える視点を持って、広報紙の作成に取り組んだほか、読者プレゼント企画により、読者が楽しみながら広報紙を読むよう努めたため。
シティセールス推進事業	広報課	○	草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」の出演やSNSによる情報発信のほか、KUSATSUBOOSTERSへ新たに2名加入いただき、イベントに出演いただく等、草津市のPRに取り組んだため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
インターネット広報事業	広報課
パブリシティ推進事業	広報課
ふるさと寄附運営事業	広報課
広報映画制作事業	広報課
市長への手紙事務	広報課
人にやさしい広報作成事業	広報課
放送委託事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開		基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	22-02-①	施策名	産学公民の連携によるまちづくりの展開	

施策の概要
複雑化する課題に対して、産学公民の多様な知見を持ち寄り、共有を図りながら、未来のまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	

成果指標実績に対するコメント
産学公民の多様な主体の知見を活かしたワークショップや学習事業等を展開し、参加者が自発的にまちづくりを考える機会を提供するとともに、にぎわいやまちづくりの観点から市の施策に反映できるよう各種事業を実施してきたものの、目標値の達成には至らなかった。

施策の達成度評価
産学公民の多様な主体が話し合えるプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)を運営しており、事業プロジェクトや各種セミナー等を通じて、新たな交流機会の創出やまちづくりの発想等に繋がっている。令和5年度においては、UDCBKと市の関係部署の連携を強化するとともに、周辺事業者も巻き込みながら多様な主体の皆さまと議論を重ね、市の施策への反映を目指した提案を行うことができた。引き続き、これらの議論を発展させることにより、持続可能で魅力的なまちづくりを推進する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方
産学公民の多様な知見を持ち寄り未来のまちづくりを推進するため、それぞれの連携・交流を促進し、参加・提案型の事業を実施することにより、市の施策に反映させる事業展開を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
アーバンデザインセンター運営事業	草津未来研究所	○	産学公民の多様な主体の知見を活かした学習事業等の展開を行い、まちづくりについて考える機会を提供するとともに、参加者と議論を重ね、市の政策への反映を目指した提案を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津未来研究所運営事業	草津未来研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	22-02-②	施策名	都市間交流の促進

施策の概要

多様な人々との交流を展開するため、姉妹都市等との交流など、市民間での都市間交流が活発になるよう、情報提供をしていきます。

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、目標値を達成することはできなかったが、多様な連携・交流の展開に満足している市民の割合は昨年度より0.8ポイント増加した。コロナ禍が落ち着き、令和5年度はポンティアック市使節団の4年ぶりの受け入れや、対面による市民間交流が再開できたこと要因と考えられる。

施策の達成度評価

伊達市との交流事業について、友好交流都市としての繋がりを継続し、さらには市民間交流により草津市から伊達市へ巨大クリスマスブーツを寄贈するなど、都市間交流を深めることができた。また、姉妹都市である観音寺市との交流や、ポンティアック市使節団の4年ぶりの受け入れなどを通じて、更なる友好関係の構築を図ることができた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

伊達市との交流事業については、市民活動団体が継続的に関わっており、市民間での交流事業に繋がっている。今後も広く市民に都市間交流についての情報発信を行うとともに、市民間の都市間交流が進むよう市の関わり方について工夫する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
姉妹都市等交流事業	まちづくり協働課	○	姉妹都市・友好交流都市との交流事業を実施し、都市間交流を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業